

産業文教常任委員長報告

審査日 令和6年3月11日～15日

出席委員 中村 美穂 堀 真 松林 敏 浦川 圭一 安部 都

山口 憲一郎 竹中 悟

説明員 関係所管管理職並びに職員

議案第14号 長与町営住宅の設置、整備及び管理に関する条例の一部を改正する条例

【提案理由・主な内容】

令和5年5月19日に、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、所要の改正を行なうもの。改正の内容については法の条文で使用されていなかった接近禁止命令などの用語が改正後の法に定義されたことから、条例中、入居者の資格において引用している部分を改正するもの。施行期日を令和6年4月1日とする。

以上の説明があった。

【主な質疑】

質疑：条例の改正が行われることで、運用について何か変わるのか。

答弁：配偶者からの暴力を受けている人が優先的に入居できるという内容に変わりはない。

以上のような質疑が行われ、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

議案第15号 長与町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

【提案理由・主な内容】

道路法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、所要の改正を行うもの。改正の内容は、占用料の額を定める別表を改めるもの。令和6年4月1日から施行する。

以上の説明があった。

【主な質疑】

質疑：今回の改正でどれくらい増額になる試算か。

答弁：70万円ほど増額になる見込みである。

質疑：固定資産税の評価額等を考慮して算定されると思うがその考え方と、時津町、長崎市とは同じくらいの設定なのか。

答弁：道路法施行令の中に、第1級地から第5級地までにランク分けしており、本町は、時津町、長崎市、佐世保市、大村市、島原市と同じ第3級地である。

以上のような質疑が行われ、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

議案第16号 長与町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

【提案理由・主な内容】

「嬉里・丸田地区計画」と「長与港地区計画」を本条例の適用区域として追加するもので、それぞれの地区整備計画における建築物等に関する制限事項を、別表に追加する。施行期日は令和6年4月1日とする。

以上の説明があった。

【主な質疑】

質疑：長与港地区は準工業地域であると思うが、用途制限を設ける理由は何か。

答弁：準工業地域は建築できる建築物の種類が広いため、町の工場等設置奨励条例の目的に即さない土地利用がされないよう、建物の用途を制限する。

質疑：柵や生け垣の制限を設ける理由は何か。

答弁：嬉里・丸田地区に設定しているが、塀が高いと閉塞感や圧迫感があるため、見通しの良い、開かれた団地を形成するために設けている。

以上のような質疑が行われ、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

議案第17号 長与町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

【提案理由・主な内容】

長与町下水道事業における事業計画の変更に伴い、所要の改正を行うもの。排水人口37,100人を37,200人、排水区域面積875.36ヘクタールを878ヘクタールに改めるもの。令和6年4月1日から施行する。

以上の説明があった。

【主な質疑】

質疑：区域の見直しを行った理由は何か。

答弁：高田南土地区画整理事業区域内の区域の見直しを長崎市と協議した際に、長崎市と長与町が隣接している区域の見直しも一緒に行ってはどうかと打診があったため、それに伴い行った。

質疑：開発が行われている所は、どのタイミングでこの条例に反映されるのか。

答弁：区域変更の反映のタイミングは、開発が終わった時点としている。

以上のような質疑が行われ、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

議案第18号 令和5年度長与町一般会計補正予算（第8号）

【提案理由・主な内容】

建設産業部、産業振興課では、繰越明許費補正として岡地区基盤整備事業負担金38万3千円、三根地区水路修繕工事676万5千円。三根地区水路修繕工事分は、JR九州との設計についての協議に日数を要し、今年度工事着手に至らなかったため、工事費を次年度に繰り越すもの。歳入では、有害鳥獣の捕獲実績および予測数に応じて県補助金を

44万7千円増額計上。歳出では、三根地区水路修繕工事の設計内容見直しにより工事費を202万5千円増額。

土木管理課では、繰越明許費補正として、長与中央線の舗装補修工事4,880万円、公園施設長寿命化事業5,100万円。どちらも国の令和5年度補正予算の交付決定によるもの。西高田線街路事業2億6,337万2千円は、用地購入費および建物移転補償費で、移転先の確保などに不測の日数を要したため繰り越すもの。

都市計画課では、繰越明許費補正として長与町土地区画整理事業特別会計操出金として1億8,013万9千円、一括施工の実施工程上において令和6年度に繰り越すもの。

教育委員会、教育総務課では、歳出の教育振興基金積立金は、3億円の積み立てと預金利息分。学校施設保守・清掃委託料およびGIGAスクール運営支援センター委託料の減額は落札減によるもの。

生涯学習課では、多目的研修集会施設整備事業は、屋根防水工事の事業費の減額に伴う地方債の減額。歳出は、人事異動に伴い不要になった人件費や各種事業の事業費確定に伴う不用額の減額が主なもの。

農業委員会では、歳入の農業委員会交付金、農地利用最適化交付金、農地集積・集約化対策費補助金は、県の交付額決定によるもの。

以上の説明があった。

【主な質疑】

建設産業部

（産業振興課）

質疑：有害鳥獣被害防止対策事業補助金が増えたのは、イノシシなどの数が増えたのか。

答弁：イノシシの4月から2月までの捕獲実績が163頭で例年より少し多い。

質疑：地域産業雇用創出チャレンジ支援事業補助金400万円の減額は全額のようなが、過去には利用があったのか。

答弁：4年度に申請があったが、雇用の条件を最終的に満たさなかったため、申請を取り下げた。

（土木管理課）

質疑：西高田線の用地交渉はどのようになっているのか。

答弁：移転先の選定、移転の方法など、6年度に契約できるよう交渉を進めている。

質疑：公園の長寿命化対策工事を予定している公園はどこか。

答弁：池山公園、ニュータウン北公園、丸尾第3公園、西田児童公園、そよかぜ公園で、遊具の更新を予定している。

（都市計画課）

質疑：空き家対策の100万円の減額の理由は何か。

答弁：老朽危険空き家の除去解体の補助で2件分計上していたが、申請がなかったため減額した。

質疑：土地区画整理費の用地購入費1億9,070万9千円の内容と、今後についてはどうなるのか。

答弁：西彼土地開発公社で先行取得しているふれあいセンター上段のグラウンド用地の面

積の一部を買い戻すもの。今後も部分的に買い戻していきたい。

教育委員会

(教育総務課)

質疑：要保護、準要保護生徒就学援助費が大きく減額されているが、当初の予定人数から減となった人数は何人か。

答弁：当初の予定人数は小学校5校分で326人、中学校3校分で169人。小学校33人、中学校23人の減となっている。

(生涯学習課)

質疑：公民館等施設長報酬の減額の理由は何か。

答弁：会計年度任用職員と再任用職員どちらが配置されるかによって変わるもので、当初予算は会計年度任用職員で計上し、再任用職員が配置された場合に減額する。

質疑：長与町ロードレース大会運営補助金が減額されているが、中止の理由と今後についてどうなるのか。

答弁：コロナ禍で実施できず現在に至っている。スポーツ協会が主催だが、実行するのが難しいと言われている。

農業委員会

特記すべき質疑はなかった。

以上のような質疑が行われ、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

議案第22号 令和5年度長崎都市計画事業長与町土地区画整理事業特別会計補正予算 (第1号)

【提案理由・主な内容】

既定の予算総額に歳入歳出それぞれ3億7,056万3千円を追加し、予算総額を14億6,138万円とするもの。繰越明許費6億4,330万円は、令和5年度分の事業費の一部と、国の追加補正に伴う増額分を併せて繰り越すもの。

以上の説明があった。

【主な質疑】

質疑：保留地処分金が約7,000万円減額された理由は何か。

答弁：4宅の保留地の販売と付け保留地2件を予定していた。契約が済んだものもあるが歳入が確定していないため、減額した。

以上のような質疑が行われ、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

議案第23号 令和6年度長与町一般会計予算

【提案理由・主な内容】

建設産業部

(産業振興課)

中山間地域等直接支払交付金1,153万6千円は、木場・大越・塩床・馬込一本松の

4地区における耕作放棄地発生防止対策分。新規就農者育成総合対策事業補助金1,950万円は、4人に対して支給予定。ふるさと長与応援寄附金を令和4年度決算額から1億5,000万円と想定し、必要な経費を計上。長与・時津シルバー人材センターへの運営補助金として、945万2千円。長与町有害鳥獣被害防止対策事業補助金320万円は、イノシシ・アナグマ等に対する捕獲事業および狩猟免許取得に対する町単独の補助で、昨年度多くの相談があり増額計上。長与町工場等設置奨励金3,929万6千円は、令和3年5月に開業した事業者が対象。

（土木管理課）

町道等維持補修工事費1億7,000万円は、昨年度からの継続事業で吉無田女ノ都線の舗装補修工事、新規事業の町道3工区19号線他1線法面維持工事などを予定。町道新設工事費5,343万円は、町道柳田椿林線道路新設工事を予定。公園緑地管理費の測量設計委託料1,300万円は、中尾城公園の設計業務委託を予定。工事請負費9,622万円は、通常の維持工事と長寿命化対策事業としてアヴィス公園の遊具更新工事、道ノ尾街区公園および平尾公園の新設工事を予定。

（都市計画課）

下水道施設事業費負担金3,540万円は、高田南土地区画整理事業の施行地区内において長崎市が施工する污水管布設工事に対する負担金。急傾斜対策工事費3,500万円は、令和4年度からの嬉里郷古園地区の急傾斜地崩壊対策工事費。土地区画整理費の操出金10億5,271万円は、長与町土地区画整理事業特別会計への操出金。

教育委員会

（教育総務課・学校教育課）

GIGAスクール運営支援センター委託料小学校531万4千円、中学校318万9千円は、ヘルプデスクの運営やネットワークトラブル等の対応、教員のICT研修など。電算機器借上料小学校355万7千円、中学校149万6千円は、電子黒板小学校93台分、中学校39台分。LED照明賃借料280万円は、長与小学校の照明をLED照明器具へ更新するもの。校舎整備工事費小学校570万円は洗切小、北小のトイレ洋式化工事。中学校587万4千円は、長与中、第二中の特別教室のLED化工事と長与中、高田中のトイレ洋式化工事。学校給食費の賄材料費2億550万円は、小学校児童および学校関係者2,642名掛ける月額4,650円掛ける11カ月分、中学校生徒および学校関係者1,211名掛ける月額5,282円掛ける11カ月分の食材費を計上。雑入の学校給食食材費負担金を充当する。

（生涯学習課）

公民館費の修繕料129万7千円は、長与町公民館和室の畳補修、高田地区公民館図書室の多目的トイレの便座交換や、上長与地区公民館の熱感知器取り替え等。工事請負費119万4千円は、上長与地区公民館の和室空調工事や、高田地区公民館の男子トイレ洋式化工事などを計上。文化施設管理費の電気使用料1,145万9千円は、電気調達方法変更による仕入れ方法が不調に終わり、通常の状態での電気料となり、大幅な増額。保健体育総務費の地域スポーツ活動推進事業委託料1,100万円は、休日部活動の地域移行について、学校教育課と共に生涯スポーツの一環として事業を継続していくもの。体育施

設管理費の設計監理委託料331万2千円は、武道館屋根改修工事設計委託料を計上。体育施設整備工事費147万9千円は、体育館の壁面補修工事やテニス広場の時計設置工事を予定。

農業委員会

農地利用最適化交付金344万円は、農業委員や推進委員が農地利用の最適化に資する活動を行った場合の活動実績および成果に応じた委員報酬の加算分、および農業委員会事務局の経費の財源。農地集積・集約化対策費補助金85万2千円は、農地利用状況調査に係る経費および農地台帳の整備に係る経費に充当する。

以上の説明があった。

【主な質疑】

建設産業部

（産業振興課）

質疑：基盤整備事業は、岡地区の何箇所が整備され、何人の生産者が利用を希望しているのか。また完成年度はいつか。

答弁：3地区で合わせて10.7ヘクタール、基盤整備完成後に新たな担い手が10人程度希望している。完成年度は令和10年を予定している。

質疑：長与町工場等設置奨励金の金額の算定根拠は。

答弁：町内に土地を取得し、工場等を新設または増設した事業者に対する奨励金で、該当する土地、建物および償却資産に課する固定資産税の税額相当額。

（土木管理課）

質疑：町道新設工事費の場所は。

答弁：組合施行の椿林土地区画整理事業の下の所から、高田中学校の外周道路に接続する道路を予定している。

質疑：中尾城公園の測量設計委託料の内容は。

答弁：中尾城公園の草スキーなどの劣化に伴う遊具更新と、スパイラルスライダーの撤去に係る設計委託料。

（都市計画課）

質疑：町営住宅の住宅使用料が減少している理由は何か。

答弁：居住する人の所得に応じて使用料の額が決まるため、平均値が下がる傾向にある。使用する部屋数は昨年度と変わらない。

質疑：急傾斜対策工事費3,500万円は継続事業だが今後の予定は。

答弁：令和5年度から7年度まで対策工事を行う予定。

教育委員会

（教育総務課・学校教育課）

質疑：あたらしい学校づくり検討委員会を新たに立ち上げて義務教育学校制度の検討をするのはなぜか。

答弁：いろんな立場から意見を頂きながら、義務教育学校制度を含めた義務教育制度の在り方について研究を進めていくため。

質疑：給食共同調理場の真空冷却機導入について、機器はどれくらいもつのか。

答弁：30年近く稼働していたものが壊れて更新する。メーカー推奨の耐用年数はそれよりも短いと思うが、財政面も含め相当期間使っていきたい。

（生涯学習課）

質疑：子ども会に属さなくても球技大会に参加する事はできるのか。

答弁：子ども会がない地域の人も、混成子ども会に入って参加することが可能となっている。

質疑：新図書館整備計画検討委員会は閉じられたのではないのか。

答弁：検討委員会は閉じていない。6年度も予定している。

農業委員会

質疑：農地利用最適化交付金の金額が5年度より倍近くになっているが、活動の内容は。

答弁：5年度は補正で増額計上している。事業の内容は変わらず、農地利用の最適化にかかる経費に充当される。

質疑：農地利用状況調査の後、耕作放棄地などがあつた場合の対応は。

答弁：農地調査の後、意向調査を行い、貸したい、売りたいという情報を得た後、産業振興課と協議をしてつなげていく。

以上のような質疑が行われ、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

議案第27号 令和6年度長崎都市計画事業長与町土地区画整理事業特別会計予算

【提案理由・主な内容】

令和6年度の予算総額は、歳入歳出それぞれ14億7,590万円。歳入の主なものは、国庫補助金3億3,954万6千円、県補助金8,164万円、一般会計繰入金10億5,271万円、繰越金200万円。歳出は、高田南土地区画整理事業にかかる長崎県への事業委託料として14億6,675万円。内訳として工事費11億6,750万円、測量試験費2億1,400万円、補償費5,500万円、その他として3,025万円。

以上の説明があつた。

【主な質疑】

質疑：保留地の処分はどれくらいになるか把握しているか。

答弁：一般の宅地として販売を予定している分は、約30宅地、5,500平米程になる。

質疑：一括施工の最終年度になるが、物価高騰などで全体としてどの程度金額が上がつたのか。

答弁：当初の一括施工の金額が約48億円で、今は約52億円となっている。

以上のような質疑が行われ、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

議案第28号 令和6年度長与町水道事業会計予算

【提案理由・主な内容】

令和6年度末の給水戸数を1万6,010戸、年間総給水量は352万8,985立方メートル、一日平均給水量は9,668立方メートルと見込み、主要な建設改良事業費とし

て5,135万1千円を計上。収益的収入では水道事業収益7億9,162万5千円を見込み、収益的支出では水道事業費用7億6,626万2千円を予定。資本的収入では1億6,202万9千円を見込み、資本的支出では3億8,365万6千円を予定。資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額と、過年度分損益勘定留保資金で補填する予定。

以上の説明があった。

【主な質疑】

質疑：能登半島地震ではライフラインがなかなか復旧していないようだが、水道管の耐震性について本町の現状はどうか。

答弁：町内の水道施設も老朽化が進んでおり、更新を行う際には、耐震化に適合する管を布設し、管の更新および耐震化を計画的に行っている。

質疑：新浄水場整備の基本設計の予算が入っているが、今後のスケジュールは。

答弁：スケジュールとしては、令和5年度から6年度にかけて基本設計、要求水準書の作成。6年度から7年度に事業者の選定。7年度から12年度まで詳細設計、建設工事。12年供用開始を目指している。

以上のような質疑が行われ、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。

議案第29号 令和6年度長与町下水道事業会計予算

【提案理由・主な内容】

令和6年度末の排水戸数を1万5,830戸、年間総排水量を338万299立方メートル、一日平均排水量を9,261立方メートルと見込み、建設改良事業費6億7,238万5千円、このうち補助対象事業として5億2,650万円を計上。収益的収入では下水道事業収益9億7,294万7千円、収益的支出では下水道事業費用9億5,614万9千円を予定。資本的収入では5億3,992万7千円、資本的支出では8億5,482万6千円を予定。資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額と過年度分損益勘定留保資金で補填する予定。

以上の説明があった。

【主な質疑】

質疑：ストックマネジメント計画策定はどのようなものか。

答弁：第2期として、令和7年度から11年度までの改築更新事業の5カ年計画を策定する。

質疑：マンホール蓋の改築工事で6年度は67カ所予定されているが、町全体の個数と耐用年数はどれくらいか。

答弁：マンホール数は約8,200個、耐用年数は車道にあるものが15年、歩道にあるものは30年である。

以上のような質疑が行われ、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決した。